

いわき管内の復旧・復興の取り組みを伝える

復旧・復興だより



2016.7 Vol. 5
福島県いわき建設事務所

架ける



祝 湯本跨線橋
開通!



■ いわき建設事務所では、老朽化した既設橋の架け替えを行うことで地域防災計画における機能を強化するとともに、道路ネットワークの充実により湯本市街地の活性化を図る目的で、平成17年度から事業に着手し、このたび延長236.0m区間を開通することとなりました。

今後も引き続き、旧橋撤去並びに未施工区間の改良舗装工を実施し早期完成を図ってまいります。

[左写真] 平成28年7月9日 湯本跨線橋において渡橋式が執り行われました。

■ 概要

- ・ 開通区間 常磐湯本町三函地内～常磐湯本町八仙地内
- ・ 開通延長 L=236.0m (うち湯本跨線橋 L=126.0m)
- ・ 事業区間 常磐湯本町三函地内～常磐湯本町台山地内
- ・ 全体計画 L=511.0m W=6.0 (16.0) m
- ・ 主要構造物 湯本跨線橋 L=126.0m
鋼3経間連続鋼床版箱桁橋



<下部工施工状況>



<橋桁架設状況>



[上写真] いわき建設事務所長を先頭に渡り初めを行いました。



■ 施工者：鉄建・ユニオンJV 監理技術者 安藤聡

直下に位置するJR常磐線と国道6号の交通の妨げにならないことを大命題とし、地震の発生にも備えながら橋梁架設を行ってきた。引き続き、旧湯本跨線橋の撤去工事も同命題で臨む。

■ 施工者：常磐開発(株) 現場代理人 片寄裕久

この度、多くの近隣の皆様のご理解とご協力により開通することができ深く感謝申し上げます。湯本町の観光振興や経済活動の架け橋となってくれることと信じております。

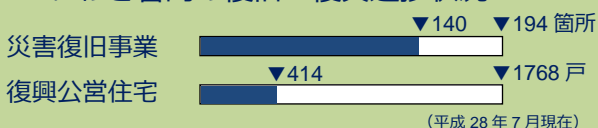
■ 施工者：(株) 渡辺組 現場代理人 倉上裕幸

工事中地域の皆様には大変ご迷惑をお掛けしましたが、皆様のご協力もあり無事渡橋式を迎える事が出来ました。地域の方々の喜びの声を聞き大変嬉しく思っています。ご協力頂き有難うございました。

■ 発注者：福島県いわき建設事務所 監督員 久納正義

工事関係者、歴代監督員の方々のご尽力と地域住民の方々のご理解、ご協力により湯本跨線橋を開通することが出来ました。心より感謝申し上げます。

いわき管内の復旧・復興進捗状況



福島県いわき建設事務所
 〒970-8026
 福島県いわき市平梅本15番地
 TEL 0246-24-6143 (企画調査課)

